

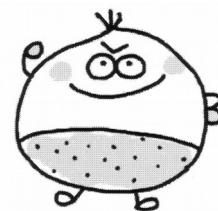
HDM推進会（第 57回）／ごみゼロネット推進会（第 79回）議事録

開催日： 2014 年(H26 年) 12 月 10 日(水) 10:05 ~ 12:00

場 所： コミュニティサロン・はけ

出席者： 加藤、杉本、大橋、林、蜂谷、川村（作成）

議 題：



1. 加藤氏より 11 月～ 12 月ごみ問題の動きについて資料にて説明

- (1) 小金井市ごみ処理基本計画素案ごみ減量審議会答申 12 月 12 日
- (2) 12 月 15 日号市報に掲載されているが ごみ処理基本計画（案）に関する意見を聴く会の開催を 12 月 18 日に行うとなっている、これに対して同じ市報に ごみ処理基本計画（案）の配布・閲覧が 12 月 19 日からとなっている（林さんが、ごみ対策課に言ったところ 希望があれば事前に配布するとの事）
また 18 日開催を 12 月 15 日号市報では 遅いとの声に 市報配布を通常より早く実施したとの事であった、12 月 18 日 17 時～ 19 時 第二庁舎 801 会議室 10 年間の計画に対する意見を求めたい是非参加を、
- (3) ごみ処理基本計画素案のポイントとして
 - ・平成 27 年度～平成 36 年度（平成 31 年度見直し）
 - ・発生抑制最優先の 3 R の推進、平成 25 年度から 10 %減量、530 g / 人日、356 g / 人日、平成 36 年度目標
 - ・特徴としてごみ各項目減量数値なし（検討参考資料のみ）前期重要施策の生ごみ分別収集計画なし、新たにごみ処理コストの検証、災害発生時の対応が加わった、3 市共同ごみ処理施設の稼働は平成 31 年度中を目指す、その他の施策は基本的に平成 26 年度実施計画に準じている、加藤氏は 素案に対して 12 回の提案及び修正提案等提出し 素案は 3 回修正されたとの事
- (4) 市議会 建設環境委員会 12 月 9 日開催
 - ・大型生ごみ処理機設置要綱改定の陳情書は 5 対 2 で採択された（現在まで申し込みは 0 との事）
 - ・生ごみ分別収集実施の陳情書（林さん提出）は保留となる（趣旨採択とか言ってるやむやにして不採択にしようとしている議員がいる）
 - ・3 市共同処理施設 浅川清流環境組合（一部事務組合）規約可決
 - ・市議会で 国分寺市生ごみ分別収集視察を 10 月 31 日に行った
- (5) 日野市の「ごみ問題・監査請求をすすめる会」直接請求署名 11,245 人分（有権者の約 8 %）
1 月 21 日に監査請求の予定
- (6) 広域化反対 4 団体による日野市へ 19 項目の公開質問状（11 月 28 日）稲葉市長に一部事務組合設立撤回の申し入れ文書（12 月 9 日）
- (7) 3 市共同処理施設の建設費用（104 億円→191 億円→199 億円） 更に上がる可能性あり
- (8) 新可燃ごみ処理施設構成団体協議会ほぼ月 1 回ペースで開催（日野 4 名国分寺・小金井 2 名ずつ 小金井市環境部長と企画部長出席）
- (9) 一部事務組合（浅川清流環境組合）設立は 平成 27 年 7 月 1 日予定
- (10) ごみ処理基本計画策定のためのアンケート調査について（平成 26 年 7 月 17 日～ 31 日実施）
 - ・18 歳以上住民台帳より無作為抽出、市民 3000 市民（外国人） 80 事業所 200 に発送
回収数 それぞれ 1182（39.4 %） 11（13.8 %） 85（42.5 %） 我がチームには誰にも来ていない
 - ・アンケートに対する 市の報告は 質問もそうだが 市の思惑に沿ったものとなっている
加藤氏の「焼却・処理施設」に関する意見の集計と違いがあるようだ 自区内処理施設を作る意見 約 38 あり、行政等の批判約 20 ある。

2. その他の討議

- ・前回話題になった チラシの内容について 杉本氏が たたき台の資料作成したので説明（別紙）

その他チラシ内容についての意見

- ・ 3市共同処理施設について 250 t / 日 の3市内訳をわかるようにする
- ・ 現在 将来見込みのごみ処理量との 比較で過大な処理量となる事を知らせる
- ・ 建設費用の推移表をのせる
- ・ いろいろな事実関係を わかるように する
- ・ 共同処理以外の安定的ごみ処理方法についても 述べたらどうか
- ・ 都は 施設の処理量は 災害時の対応等で 余裕を持つよう指導している
多摩の処理施設の老朽化による減少の対応も考えているのでは ないだろうか

以上

次回1月14日（水） 10：00～12：00 コミュニティサロン・はけ